

子ども安全育成センターだより

令和5年4月20日 第156号

発行：稚内市子ども安全育成センター

〒097-0012

☎ 0162-73-1601

FAX 0162-73-1556

所長挨拶



長く猛威を振るった新型コロナもようやく収束の気配を見せ始めました。

この3年余は稚内市民にとりましてまさに耐乏生活ともいえる期間でありました。

大人も子どももマスク着用を余儀なくされ、豊かなコミュニケーションを奪われた日々でもあります。

今後、5類への移行とともに社会全体も急速に正常化へ向かう事と思いますが、この間失った多くのものを私たちの知恵と力で取り戻していきたいものです。

さて、今年度も稚内市の子どもたちの安心と安全を守る活動の一端を当センターも担わせていただくこととなりました。

地域、保護者、学校の皆様に置かれましては、制約のあるなかで子どもたちの健やかな成長のために手を取り合って進んでいただいたことに改めて感謝を申し上げます。

日本と世界を見ればさまざまな危機的状況も存在し将来に向けての不安は尽きないところでもあります。

未来の希望であり街の宝物である子どもたちが安心して生活し学び成長するために、長年培ってきた子育てのネットワークを大切に、絆を一層強めていくために努力いたしますので、今年度もまたご理解ご協力の程よろしく願いいたします。

スクールガードボランティアの活動は子育ての街の誇りです

稚内市においてスクールガードボランティアの取り組みがスタートしたのは今から18年前になります。子どもをターゲットにした痛ましい事件が連続して起こったことをきっかけに、全国的に安心安全の見守り活動が始まりました。『子育て運動』を市民ぐるみで進めてきた稚内市もいち早くこの動きに連動し、多くの市民の皆様がボランティアとして参加されました。

子どもたちの登下校時できる範囲で街頭からの見守り、声かけをしていただいておりますが、夏の暑さや冬の寒さの中での過酷な活動でもあります。ボランティアの皆様からは「大変だけれども子どもたちの笑顔や挨拶から元気をもらっている」という声が聞かれます。世代を越えた貴重なコミュニケーションの機会でもあり、子どもたちの心育ちにも大きな影響を与えているところです。

町内会からの登録が主ではありますが、以前から市内各中学校区では「感謝の集い」が開催されてきました。コロナ禍での休止（潮見が丘小では感謝のビデオ放映）を経て令和4年度は潮見が丘小と東小で感謝の集いが行われました。



感謝の集い（於：潮見が丘小学校令和4年11月1日）



感謝の集い（於：東小学校令和5年2月2日）

集いでは子どもたちからの感謝のメッセージやプレゼント、子どもたちとの交流などがおこなわれボランティアのみなさんの日頃のご苦勞をねぎらうものとなっていたようです。コロナの収束とともにこういった取り組みが広がることを期待したいですね。

安全センターで進めている業務

安全センターでは毎年以下のような業務を進めています。

1. 街頭育成指導

通常（専任育成員が巡回します）定例（専任育成員と育成委員で巡回します）特別（専任育成員と育成委員で実施→祭典・スキー場）

2. 啓発活動

- ①「校外生活のめあて」を配布
- ②「安心安全マップ」の配布（各学校）
- ③「稚内市児童・生徒交通安全のちかい」の配布
- ④「青少年非行防止ポスター・標語コンクール」の実施
- ⑤スクールガードボランティア登録推進及び育成
- ⑥不審者情報の管理
- ⑦センターだよりの発行
- ⑧「稚内市子ども安全育成センター街頭育成指導日誌通信」の発行
- ⑨「防犯ブザー」の配布
- ⑩有害環境浄化活動の強化（立ち入り調査など）
- ⑪関係機関・団体との連携強化



3. 関係機関・団体との連携強化

上記活動についての協議や情報交流のための会議の開催

- 幹事・育成委員合同会議 5月19日(金)
- 第1回幹事会議 6月1日(木)
- 第2回幹事会議 9月5日(火)
- 第3回幹事会議 11月22日(水)

このような活動を安全センター（所長・所員・専任育成員）と幹事18名、育成委員36名で協力し推進しています。

新入学児童へ防犯ブザーを配付

防犯ブザーは平成18年度より市内の小学校新入学児童へ稚内市教育委員会より贈られております。

子どもたちが不審者に遭遇した時とっさに大声を出して身を守るのは容易ではありません。その点、使い方もシンプルでかつ効果的なブザーが導入されました。

このブザーが使用されないのが理想ですが、いざという時には子どもを守る役割を発揮出来るよう、今後は学校と家庭で使用方法について子どもたちにも周知していただくとありがたいと思います。

去る4月3日（月）稚内港小学校校長室にて防犯ブザーの贈呈が行われました。

今回着任された阿部光宏校長から「子どもたちの安心安全を守るためにぜひ活用させていただきます。」と感謝の言葉をいただきました。



隆の街頭育成指導日誌通信

R5.3月1日（水）曇り

・さくらヶ丘公園にて、5年女子2人と1年生女子3人が東屋の上で遊んでいました。声かけしました。アイス食べていました。「屋根の角に気をつけてよ」と言って離れました。

R5.3月8日（水）小雨

・南中坂にて、帰宅中の男子2組の1人が私と目が合って頭を下げてくれました。

R5.3月9日（木）曇り

・中央小グラウンドにて、2年生男子3人、女子2人。グラウンドの雪が固いので、上でサッカーをしていました。そして自転車で来たので「車に気をつけてよ」と言って離れました。

